

和剣

VOL. 59

2010年 7月 8日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

1. 段位(昇段)審査会と審判講習会の結果。

6月12日から6月26日にかけて、実施した段位審査会と審判講習会での合格者は下記のとおり。日頃の御精進の成果の結実に敬意を表します。「二段、三段になった」、或いは「ミディアム審判員になった」というよりも、「二段、三段としての修行に入った」、或いは「ミディアム審判員への入り口に入った」という気持ちで今後の研鑽と修練に励まれるように期待します。

① 段位審査会 [三段(小太刀)…石上公望、福森高夫]
[二段(小太刀)…大江隆之]

② 審判講習会 [ミディアムレンジ…田中克典、上野博子]

2. 第20回合同稽古会のお知らせ。

7月17日(土)の午後7時から本町道場で、定例の第20回合同稽古会を開催します。都合が付く役員・会員の皆さんは気軽に参加して鍛錬と工夫に励んで下さい。

3. 第7回和歌山大会。

標記の大会を11月7日(日)に和歌山県立武道館で開催することに決定しました。2013年の近畿地区大会の当番県、2015年のわかやま国体のデモンストラレーションスポーツ競技(予定)担当県の役目が控えています。大会運営に必要なノウハウの蓄積に努めましょう。

4. 串本町(または白浜町)での講習会の実施について。

当協会積年の懸案である、紀中地区及び紀南地区での活動拠点造りへの第一歩として、標記講習会の開催準備を進めています。実施にあたっては、協会の総力を結集した取り組みとなることが見込まれます。役員・会員各位におかれてはその心積もりをしておいて下さい。

5. 当面の行事予定

- ① 7月25日(日):第18回滋賀県大会(栗東市民体育館)。
- ② 8月1日(日):第36回全国少年少女大会(静岡市)。
- ③ 8月22日(日):第36回世界選手権大会(横浜市)。

㊦ 「色に就き色に随う」※

相手の出方を窺ってはまだ打ち出そうとしない者、即ち「待」に構えている者に対する教を説いたものです。『こちらからさまざまに色をしかけてみれば、又敵の色があらはるゝ也。その色にしたがひて勝つ也』。先ず、我が方から色を仕掛けることにより、そこに相手(敵)の色が表れる。色が表れるとは「動」であるから、その動き・働きをよく見極め、それにしたがって勝ちを見出すというものです。この「習」を尾張柳生の伝書に求めると、次のようにあります。『敵の働き見る事色をしかけてみるへしと云々。色とは迎にする色也。形色にても顔色にても、皆色也。何になり共、其色を実に仕かかれは、敵必ず其色に著て打出す也。そこを勝つ也。又其色に著かざれば、其俣勝つ也。……又、小詰の撞く形ちをなして、迎るもの等、能く味わう可し。……村雲も著かざれば先に打つ』。

(身体運動文化学会 編「武と知の新しい地平」株式会社 昭和堂 発行より 抜粋)